

とちぎ

大学生・高校生・専門学生・20代社会人向け

地域づくり

インターンシップ



魅力発信・居場所づくり・環境問題
フードロス・子育て支援・移住相談
など、様々な社会課題に立ち向かう人に会いに行こう！



・・・体験受け入れ団体・・・

県北

NPO 法人風車
一般社団法人えんがお
一般社団法人 nasu lab.

県央

NPO 法人フードバンクうつのみや
NPO 法人キーデザイン
NPO 法人ポン・テ

県南

NPO 法人トチギ環境未来基地
NPO 法人そらいろコアラ
一般社団法人カゼトツチ

詳細・お申し込み…右のQRコードより
お申し込み締切日：2022年10月20日（木）昼12:00
URL：<https://forms.gle/VKfqzRmL3aHHRPTg6>



募集定員…県北・県央・県南ともに10名ずつ（先着順）
※希望地域は自由に選択可能ですが、活動実践の際、自力で行くことが求められます。

STEP1

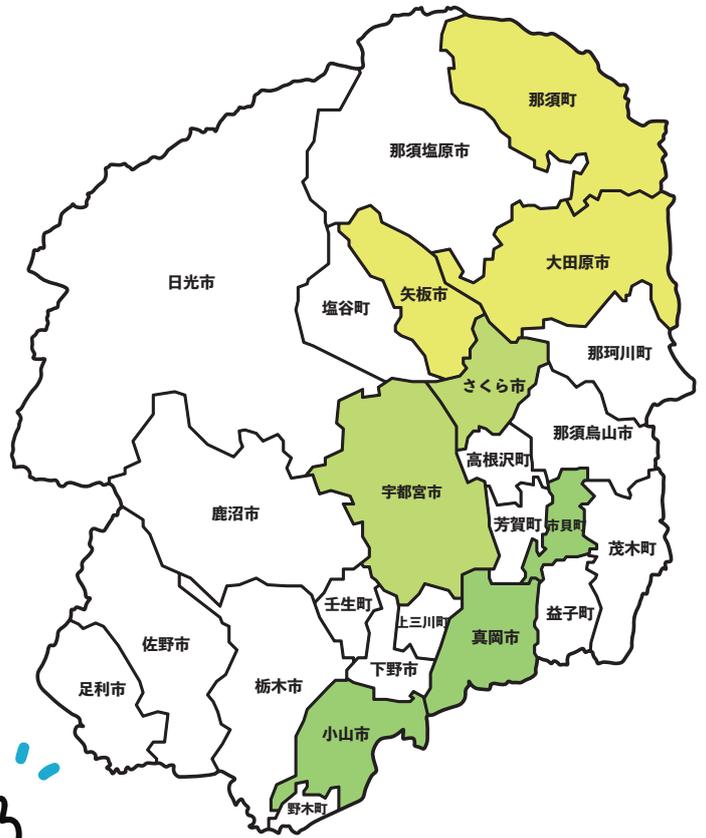
活動地域を選ぶ

※各地域定員 10 名

より面白く、
より素敵な地域へ
×
若者の成長

インターンシップを通じて
養われること

地域をつくる面白さ
多様な仕事・生き方の発見
貢献できる喜び
仲間
課題解決力
提案力
コミュニケーション・
プレゼンテーション力
仕事・スケジュール管理力
チームワーク力



STEP2

オリエンテーション

1 活動体験説明会（オンライン）

活動体験先の取組内容や背景、体験内容・準備物を確認します

● 県北

10月18日（火）
18：00～19：30

● 県央

10月17日（月）
18：00～19：30

● 県南

10月21日（金）
18：00～19：30

2 活動体験

百聞は一見にしかず。半日、地域づくり活動をやってみよう！

● 県北

NPO 法人風車（矢板市）
日時：10月30日（日）9：30～12：30
活動内容：子供向けハロウィンイベントの運営

一般社団法人えんがお（大田原市）
日時：11月6日（日）9：30～12：30
活動内容：交流の現場案内と体験活動

一般社団法人 nasu lab.（那須町）
日時：11月20日（日）13：00～16：00
活動内容：まち歩きと情報発信体験

● 県央

NPO 法人フードバンクうつつのみや（宇都宮市）
日時：11月5日（土）13：00～16：00
活動内容：食品倉庫整理と模擬相談体験

NPO 法人キーデザイン（宇都宮市）
日時：11月12日（土）13：00～16：00
活動内容：フリースクールの子供たちとの交流活動

NPO 法人ポン・テ（さくら市）
日時：11月26日（土）9：30～12：30
活動内容：ライブイベントの運営協力

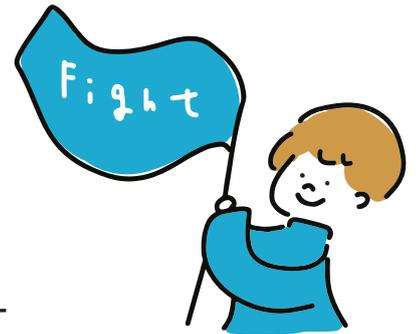
● 県南

NPO 法人そらいろコアラ（真岡市）
日時：10月29日（土）9：30～12：30
活動内容：アイデア会議

NPO 法人トチギ環境未来基地（市貝町）
日時：11月19日（土）9：30～12：30
活動内容：竹林整備のための伐採作業と竹クラフト製作体験

一般社団法人カゼトツチ（小山市）
日時：11月5日（土）9：30～12：30
活動内容：まち歩きツアーへの参加

※（）内の市町村名は活動場所となります。



STEP3

合同報告会 & インターンマッチング会

- ・活動内容、学びと発見の共有
- ・インターンシップの内容紹介

12月9日(金)17:00～19:30@zoom

※STEP3終了後、スタッフが個別にヒアリングを行いインターン先を決定していく予定です。

- 県北
 - 県央
 - 県南
- ※全地域共通

STEP4

地域づくりインターンシップ

- ・選択した団体の活動に3日間以上参加
- ・日程は受入団体と調整のもと決定します

12月17日(土)～3月10日(金)の間で3回以上

- 県北
 - 県央
 - 県南
- ※全地域共通

STEP5

合同振り返り

インターンシップで感じたことを共有・受入団体からのメッセージ

3月11日(土)

- 県北
 - 県央
 - 県南
- ※全地域共通

令和3(2021)年度参加者の声



県北エリア参加 福島 萌夏さん

私はこのインターンで沢山の初めての経験出来ました。特にペンをこねて作り始める活動、ペンをこねる姿を見てとても嬉しかったです。色々な場所に行き、色々な発見がありました。地域福祉がとても楽しみです。



県央エリア参加 堀江 春花さん

とちぎ地域づくりインターンシップは私にとって、「きっかけ」になったと踏みます。特に、地域で活躍したいと考えている方や、地域に貢献したいという年代の方と繋がることができたことは大きな成果だと感じています。



県南エリア参加 黒田 聡美さん

①Zoomでの団体紹介②団体先の見学③インターン活動という流れで、とてもスムーズに活動することができました。またある企業の企画運営など、多くの初めの経験が今の私につながっていると感じています。またスタッフの方々が、私たちにに対して親身になってサポートしてくださったことが印象的です。

スタッフ紹介



いわい としむね
プロジェクトリーダー 岩井 俊宗

宇都宮市出身。2005年宇都宮大学国際学部卒業後、ボランティアコーディネーターとして市民活動支援機関に入職。NPO・ボランティア支援、個別SOSに従事。若者の成長機会創出と社会課題の解決に向けて持続的に取り組む人材を輩出し、若者による社会づくりの加速を目的に2008年に当会を設立し、2010年に法人化。代表理事を務める。2児のパパ。



なかやま ひろき
県央担当 中山 裕貴

1997年生まれ、さくら市出身。埼玉県の大学で行動経済学を専攻し、学外でイベントの企画運営や学生団体の立ち上げを経験。大学卒業後は栃木県にUターンして地域の魅力発信をしている。趣味は、美味しい食べ物やきれいな景色と出会うためにまちを探索すること。



しのはら ゆうた
県北担当 篠原 悠太

1998年生まれ、宮崎県都城市出身。宇都宮大学進学を機に栃木県に移住。大学時代は地域デザイン、社会学、教育学などについて学ぶ。1年間休学し、高校生を対象とした進路サポートイベントの企画運営やインターンシップを行う。現在は「もっと若者が挑戦しやすく、可能性が育まれる社会」を目指し、若者を巻き込んだイベントづくりに力を入れている。好きなモノはお洒落な服とメイクとくまのプーさんのぬいぐるみ。



もりや まい
県南担当 森谷 真依

1998年生まれ、真岡市出身。都内大学卒業後、栃木県にUターンし、とちぎユースサポーターズネットワークのスタッフ(広報・ライター・デザイン担当)として活動中。休日はフリーランスのカメラマン。食べ歩き(甘いものから辛いものまで)とカメラで日常を切り取ることが好き。最近ではペットのオカメインコ(まるちゃん)と日光浴をすることとフィルムカメラにハマっている。

インターンシップ受入団体紹介

● 県北



特定非営利活動法人風車

障がいを抱えていたり不登校や引きこもりで悩む子どもたちとその親たちが安心して過ごせる居場所「風の家」の運営と無料の学習支援、制服バンク活動を行う。



一般社団法人えんがお

高齢者向け生活支援事業・世代間交流事業・空き家活用事業・障害福祉事業・子供向け事業などを徒歩 2 分圏内で実施。世代や障がいの有無に関わらず、それぞれが日常的に交流できる地域の仕組みづくりを担う活動を行う。



一般社団法人 nasu lab.

地域住民が自ら記事を書き、地域の魅力を発信する地域 WEB メディア「NaSuMo」の運営・ローカルインターネットラジオ「だっばラジオ」の運営・那須町に関わる動画写真撮影・ご当地キャラクター運営・移住相談支援等、地域振興に関わる事業を中心に行う。

● 県央



特定非営利活動法人フードバンクうつのみや

2011 年 4 月より個人・企業などから、まだ食べられるにも関わらず廃棄されてしまう食品を寄贈してもらい、食に困っている方に無償で提供するフードバンク活動を継続。食品を提供するのみではなく、提供前に生活状況の聴き取りを行い、利用者の生活を根本から立て直す「総合相談支援」を行う。



特定非営利活動法人キーデザイン

不登校の子どもの保護者向けの無料の LINE 相談窓口「お母さんのほけんしつ」、不登校専門の子ども居場所支援フリースクール「ミズタマリ」、不登校専門の定期家庭訪問「ホームスクール」をサービスとして提供し、不登校の子どもやその家族をサポートする活動を行う。



特定非営利活動法人ポン・テ

地域交流拠点&オーガニック八百屋「まんまとちぎ」運営を中心に、ヒトやモノの可能性を最大限に引き出す環境整備を行い、お互いの強みと弱みを補完することをミッションに活動を行う。

● 県南



特定非営利活動法人トチギ環境未来基地

荒れた里山を整備し、里山の公益的機能を高めながら、整備した里山を活かし、豊かな暮らしや体験の機会をつくる事業を行う。



特定非営利活動法人そらいろコアラ

無料 LINE 相談窓口「コア LINE」・子ども食堂「そらいろ食堂」・妊産婦と子どもの居場所「そらいろポケット」等の運営を通じた妊娠・出産・子育ての支援活動を行う。また、性に関する情報発信・教育活動を通し、妊娠前世代の将来に備える事業を行う。



一般社団法人カゼトツチ

コワーキングスペース「SEKEN」の運営や小山駅西口から思川を結ぶエリアのカルチャーを楽しむ Web マガジン「ニシグチオヤマ」の運営をはじめ、地域の人たちの多彩な暮らしと持続可能な地域を支えるため、「日常」を耕すをミッションに、地域の人や資源、風土、文化に関わる様々な事業を行う。